

公開シンポジウム

女性と国際協力：国際組織の ジェンダー主流化の未来を考える

5月12日(水) 17:30 start → 19:30 end

場所 本館135号室 (カンファレンスルーム)
※申し込み多数の場合は会場変更有

要申込
入場無料

妹尾 靖子

1988年国連パレスチナ難民救済事業機関、現在東京国際連合広報センター所長代行

「国連とジェンダー主流化：
ジェンダー平等をめざす国連の課題と挑戦」

1997年ユネスコ・アジア文化センター、現在Tokyo English Life Line (TELL)
臨床心理士及び児童保護サービス・コーディネーター

青島 あすか

「緊急人道支援をジェンダーの視点で検証する」

2009年国連地域開発センター神戸事務所でヴォランティア活動
2010年3月までILO東アジア地域事務所ジェンダー担当官付きインターン

池崎 翔子

「ILOのジェンダー主流化政策；アジア地域事務所での経験」

他専攻、他大学の院生、学部生の参加も歓迎します

INFORMATION

申込先 お茶の水女子大学
ジェンダー研究センター

<http://www.igs.ocha.ac.jp>
igsoffice@cc.ocha.ac.jp